

# 二日刊 磐城時報

福島縣石城郡平町糸屋町十四  
印刷所 加納活版所  
福島縣石城郡平町糸屋町十五  
發行所 糸屋町  
一部金賞銭一千月金多拾錢  
廣告内一行十四字語金五十錢  
日刊 日曜祭日休刊

雲行き險惡こなつた

## 鑛業税の移譲

好間村で關係者協議

鑛業税委譲問題については全國  
鑛山所在町村の兩稅委譲問題以  
上に重要視してゐたが鑛業税委  
讓も貴族院に於て停滯し議會開  
會期日の切迫と共に委譲問題の  
雲行き險惡となりこのまゝでは通  
過困難となつた。全國鑛業税  
委譲期成同盟會長福岡縣宇美町  
町長から二十一日石城郡好間村  
役場へ鑛業税委譲實現の猛運動  
を開始せよとの急電があつた。  
好間村役場では直ちに郡内鑛  
山所在地町村に急報し即時平町  
好間軌道株式會社事務所に關係  
町村長を招集廿一日午後一時か  
より最後の努力をなす事になつた  
急行列車の

共に急行は勿論準急行列車も停  
車せぬため或は湯本平方面まで  
前列車で行つて待つねば乗車  
出來ぬ有様で著しく不便を感じ  
先年菊多會幹部が主体となつて  
準急行列車の停車をそれゝ各  
主腦部に對して運動を試みたが  
大視し犯人腰探中であつたが同  
線路上に小石、標本、材木を積  
みとし村から轉貸することに決  
定日下内務省に供給認可申請中  
あるが數日前から救濟金二十  
八萬圓の交付ありそれぐ  
富の程度、罹災家数に應じ分  
け各罹災者に對し土地家屋を擔  
保したが義捐金三千二百圓もま  
た一等から五等に分ちそれぐ  
富の程度、罹災家数に應じ分  
け各罹災者に給與した。

## 急行列車の 轉覆を企てた

犯人による磐中卒業生  
昨夜再び轉覆を計つて

二十一日常磐線車、草野兩駅間夜九時五十分頃半、草野間平  
准急行列車の停車をそれゝ各  
主腦部に對して運動を試みたが  
大視し犯人腰探中であつたが同  
線路上に小石、標本、材木を積  
みとし村から轉貸することに決  
定日下内務省に供給認可申請中  
あるが數日前から救濟金二十  
八萬圓の交付ありそれぐ  
富の程度、罹災家数に應じ分  
け各罹災者に給與した。

## 農事講習会

重ね列車轉覆を計つたものあり  
同時列通過の列車は機關車ライ  
フガードにて障害物を飛ばし  
事なきを得たが急報により平  
署では事件の頻發に活動を開  
始され事件を自白したが同人は  
前記事實を自白したが同人は  
日本鐵道講習所より神奈川驛事  
務員として昭和二年縣立磐城中學校卒業後  
十一時頃神谷村大字向鍊田金成  
紫郎(二十四)を引致取調べたる處  
が中心となり運動を開始し近く  
それく監督廳に向つて陳情を行ふ事になつた。

▲七濱の漁況 石城の七  
泊では吹きまくる名物空つ風の  
實現に至らず依然不便を續けつ  
つあつたので今回近く時間割が  
ため出漁出來ず冬枯れをかこつ  
てゐたところ最近めつきり穩や  
かな日が續き小濱、四合等では  
現を得やすうとの種菊多會幹部  
て來た。

前記事實を自白したが同人は  
日本鐵道講習所より神奈川驛事  
務員として昭和二年縣立磐城中學校卒業後  
十一時頃神谷村大字向鍊田金成  
紫郎(二十四)を引致取調べたる處  
が中心となり運動を開始し近く  
それく監督廳に向つて陳情を行ふ事になつた。

前記事實を自白したが同人は  
日本

## 江名・豊間の収益税 實情を考慮して課稅

關係者三十余名の陳情を  
平税務署で諒こす

石城各濱における水產物年產額の會は三十日午後一時から平町二百萬圓の中約百萬圓は豊間、平陽女學校で開催の筈で斯界の江名の兩町村に於て占めて居る大家中瀬スエ女史來平する筈で

状態である。然しこの水産物を  
郡内に於て消費すると云ふことは  
不可能なため多くは東京に移  
出し大問屋に於て依託販賣して  
ゐる、従つて純利益は諸雜費其  
他を差引くと極めて少くなるが  
從來營業収益税の課税率は相當

高率になつてゐる爲め各漁業家は太小を問はず税金に苦しむつある處からこれ緩和すべく過般豊間村、江名町關係當業者三十名が平税務署に出頭、兩町村の實情を詳細に陳情し課税に對し實情を考慮して貸ひたいと申出でたので税務署でもこれを諒とし今年度から代表者の意見を基礎として課税する事となつたので當業者は非常に喜んでゐる

# ▲蔬菜栽培講習

# 青年男女詩君！

諸君よ、都に行つて御覧じろ  
モダンボックスやモダンガール  
の銀ブラはお盛んなものだ。  
彼等にとつてそれは日常行事  
であるのだ。若しそれ男を代  
表するイタリイ製の帽子、イ  
ギリス製のステッキと女のフ  
ランス製の靴下、アメリカ製  
の靴とが、銀座の明るいベイ  
クメントで朝からに懸を語り  
合つたら、それか近代戀愛と  
云はぬであらうか。彼等が黒  
ネコ、タイガーに立寄つて、  
甘い一杯の飲物に喉を潤して  
見給へ、そこで彼等が何をやら  
かすか。まるで尾交のついた  
猫のやうに喰いたり、虎の  
如く猛々しく戀愛鬭争を演じ

哀れな一家に同情した

# 第三篇 白龍躍る 高木新平、大林梅子助演 帝キネ明石綠郎一人二役 歌川八重子、久のあかね 帝キネ小唄映畫の雄 絶對他社の追從を許さず

貨車に跳ね飛さる

萩原たけ  
春淺み谷のこ出づる匂ひ鳥高  
嶺の梅ヶ香慕ひなくかる  
末なれば手離しがたしとは  
そはの母はのたまふ老にけら  
しな

(二三)は二十一日午前十一時頃構内に於て貨車入替へ作業中誤つて疾走して來た貨車に跳ね飛ばされ右大腿部に重傷を負つたので直に高久病院に入院加療中であるが全治までには約二週間を要する。

ることは之も亦た彼等に附屬した行事ではござるまいか、こう申上たらこ奴わからん癖にけしからぬとモダン諸君のお叱りを蒙ることは必然であるが、どうせ僕は和歌蘭が本性であるから叱られた處で仕方がないのである。

**鳥** 節 **御** 料 **理**  
**よ** ゼ **な** ベ **類**

曼鰻蒲燒魚  
電話四二四七

廉賣所  
主催福島  
太塚駒太郎店(立町)

廿一日ヨリ三大白眉篇  
悲恋物語 残ざれし者 全七卷

無類の珍畫 沙汰  
時に強く、時に弱く、時に温く、時に冷い……婆娑の風  
に五年振りであつた半公の世渡り譚は……  
阪東妻三郎一人三役王演 近藤勇、坂本龍馬、加組の虎松  
長撰組 隊新 撰  
近 藤 勇 全十卷

元治元年六月五日、世情紛々たる京の街の匂の便も未だ更けやらぬに早死したる如く静まり返つてゐる……池田屋の表に旅人調べだツ、表は開けろツ……アツ

元治元年六月五日、世情紛々たる京の街の見の  
更けやらぬに早死したる如く静まり返つてゐる  
屋の表に旅人調べだツ、表は開けるツ……アツ  
通金土日曜學生テ一平

修業年限 産婆、看護婦科を通じて一ヶ月

驚いた!!!

平  
町  
南  
町  
上田外科醫院  
電話一二九番